

# オプション検知装置

エアバッグ、スポーツシューズ、  
カバンなどの縫製物に  
適しています

全て後付け可能な、JUKIのオプション装置です。  
さらに使いやすく、生産性と作業効率を上げます。

動画も  
ご覧ください



① 布厚検知装置

② 目飛び検知装置

くわしくは次ページをご覧ください

③ 下糸残量検知装置

くわしくは次ページをご覧ください

AMS-221F

## 1 布厚検知装置

生地の設定枚数を布厚によって確認し、セッティングミスがあった場合はミシンを停止させてお知らせします。  
縫製前に確認ができるので、ミスとムダを防いで生産性をアップ!



エアバックのような製品は  
セット枚数を目視で確認しにくく、  
縫製ミスにつながります。

修正作業の負担が重い

素材の廃棄

製品不良による同一ロット全数検査

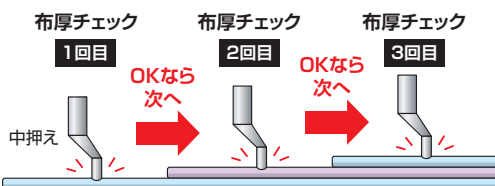
セッティング  
ミスを検知!

ミシンを  
停止

縫製ミスとムダを  
防止!



中押え



全てOK!

縫製  
スタート

ミスを検知!

ミシンを  
停止

- 最大生地厚 10mm  
まで検知可能 (理論上)  
※ 生地によっては検知できない  
可能性もあります
- 最大 50 種類の生地  
厚設定が可能

縫製データにパラメータを設定することで、生地の設定枚数が正しいか識別します。オペレーターがセッティングした生地の布厚を、縫製前に中押えにより測定します。測定は複数箇所で行い、重ね枚数が正しい時だけ縫製をスタートします。不良品の流出と素材の廃棄を防ぎ、縫製物の良否判定をサポートします。

## 2 目飛び検知装置

目飛びが発生した瞬間に自動で検知して、ミシンを停止させます。  
縫製トラブルの拡大を防いで、ムダを減らして生産性をアップ!



ポビンケースの上を渡る糸の異常を検知するので、ピッチや糸調子の影響を受けません。目飛びを検知した場合は、ミシンを停止させて操作パネルにエラーコードを表示します。オペレーターは目飛びを気にすることなく作業に専念できます。縫製中に目飛び不良がわかるので、検品作業の負荷が減少され、不良品の流出を防ぐことができます。

## 3 下糸残量検知装置

下糸が無くなってしまいうちに、自動で検知してお知らせします。  
縫製トラブルを事前に回避できるので、オペレーターの負担を減らして効率をアップ!



専用ポビンを使用し、ポビンの糸残り量をセンサーで検知します。ポビンの糸残り量が規定値に到達すると操作パネルにエラーコードを表示させミシンを停止させることができます。縫製オペレーターは下糸の残量を気にすることなく作業に専念でき、生産性が上がります。

## オプション検知装置

[下糸残量検知装置、目飛び検知装置、布圧検知装置]

適応機種	①下糸残量検知装置		②目飛び検知装置		セット①+② 同時取付用	③布厚検知装置	メイン基板 <sup>*1</sup>
	単品取付用	目飛び検知装置付 頭部用	単品取付用	下糸残量検知装置付 頭部用			
AMS-210EN	40221612	40221613	40216792	40227095	40227263	40216791	40219088
AMS-221EN							40219089
AMS-224EN							40219090
AMS-221F	40225114	40225115	40220995	40227258	40227269	40225111	40226120

\*1. 下糸残量検知装置及び布厚検知装置をご使用になる場合は専用のメイン基板への交換が必要です。  
AMS-221Fはメイン基板、品番40191400 Rev2以降は交換不要です。

**JUKI** <https://www.juki.co.jp>

JUKI株式会社 カスタマービジネスカンパニー  
〒206-8551 東京都多摩市鶴牧2-11-1 TEL 042(357)2360 FAX 042(357)2380

JUKI販売株式会社  
〒206-8551 東京都多摩市鶴牧2-11-1 TEL 042(357)2530 FAX 042(357)2540

\*仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。安全にご使用いただくために、使用前に必ず取扱説明書をお読みください。このカタログの記載内容は2022年6月現在のものです。(TN)

お問い合わせ、ご相談は